

生活環境

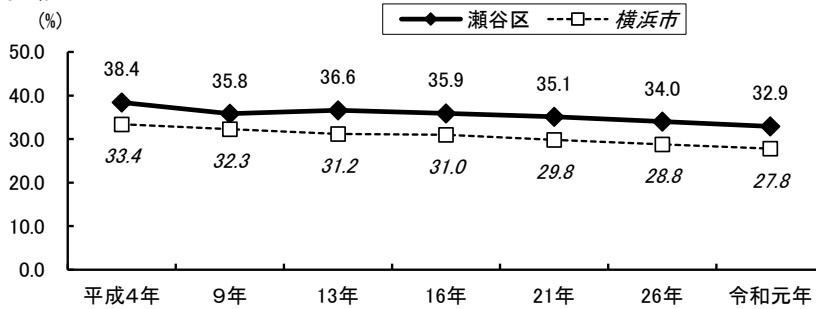
公園・緑

●区別公園数・公園面積等及び緑被率

区名	公園(令和元年度末)				緑被率 (令和元年度調査)
	公園数	公園面積(ha)	区民1人当たり 公園面積(m ²)※	区域面積に占め る公園の割合※	
横浜市	2,695	1,848.8	4.9	4.2%	27.8
鶴見区	144	76.4	2.6	2.4%	12.7
神奈川区	155	85.4	3.5	3.6%	21.4
西区	50	28.0	2.7	4.0%	11.3
中区	90	101.1	6.7	4.8%	13.4
南区	131	42.8	2.2	3.4%	14.1
港南区	184	80.0	3.7	4.0%	21.1
保土ヶ谷区	166	99.3	4.8	4.6%	29.4
旭区	203	186.3	7.6	5.7%	33.9
磯子区	119	44.1	2.6	2.3%	26.6
金沢区	207	293.4	14.8	9.6%	31.0
港北区	168	144.9	4.1	4.6%	24.1
緑区	153	125.8	6.9	4.9%	40.6
青葉区	233	102.1	3.3	2.9%	28.8
都筑区	141	161.5	7.6	5.8%	30.0
戸塚区	225	131.9	4.7	3.7%	35.0
栄区	128	70.1	5.9	3.8%	38.8
泉区	100	37.4	2.5	1.6%	36.3
瀬谷区	98	38.4	3.2	2.2%	32.9

資料：横浜市統計書（※は瀬谷区で算出）
（緑被率は環境創造局）

●緑被率の推移



緑被率：緑の総量を把握する方法の一つで、航空写真によって上空から見たときの緑におおわれている土地の割合です。
なお、調査年度によって調査手法や精度が異なるため、概ねの傾向を示したものです。

●瀬谷区の子な緑地 (令和2年3月末現在)

	指定年月	指定面積(ha)	指定場所	備考
瀬谷市民の森	昭和50年12月	19.1	瀬谷町・東野台・東野	
東山ふれあい樹林	平成4年4月	1.8	宮沢二丁目	
宮沢ふれあい樹林	平成4年11月	2.4	宮沢一丁目	
宮沢・蟹沢特別緑地保全地区	平成5年4月	2.0	宮沢三丁目	
東山特別緑地保全地区	平成15年11月	1.8	宮沢二丁目	東山ふれあい樹林と全域重複指定
宮沢特別緑地保全地区	平成17年10月	2.2	宮沢一丁目	うち2.1haは宮沢ふれあい樹林と重複指定
阿久和南一丁目特別緑地保全地区	平成26年12月	1.3	阿久和南一丁目	
本郷三丁目特別緑地保全地区	平成27年9月	0.3	本郷二丁目・本郷三丁目	
宮沢三丁目特別緑地保全地区	平成29年2月	0.3	宮沢三丁目・阿久和西三丁目	

資料：環境創造局

生活環境

道路

●道路延長・道路面積（令和2年4月1日現在）

区分	道路延長			道路面積			
	道路延長 (m)	舗装延長 (m)	舗装延長率 (%)	道路面積 (㎡)	舗装面積 (㎡)	道路率※ (%)	
横浜市	国道	119,727	119,727	100.0	2,775,182	2,775,182	
	県道	200,156	200,156	100.0	3,022,605	3,022,605	
	市道	7,421,896	7,293,555	98.3	48,780,628	48,365,450	
	有料道路	124,215	124,215	100.0	3,916,238	3,916,238	
	計	7,865,994	7,737,653	98.4	58,494,653	58,079,475	
瀬谷区	国道	780	780	100.0	31,660	31,660	
	県道	16,735	16,735	100.0	216,167	216,167	
	市道	286,272	272,474	95.2	1,568,543	1,524,969	
	有料道路	1,428	1,428	100.0	44,890	44,890	
	計	305,215	291,417	95.5	1,861,260	1,817,686	

※道路率：行政区面積に対する道路面積の割合

資料：横浜市統計書

交通

●相模鉄道線の乗降車人員（令和元年度末）

（単位：千人）

	乗車人員			降車人員		
	総数	定期	定期外	総数	定期	定期外
横浜駅	77,198	53,806	23,392	77,221	53,806	23,415
二俣川駅	15,077	8,445	6,632	15,156	8,445	6,711
三ツ境駅	10,521	6,746	3,775	10,636	6,746	3,891
瀬谷駅	8,109	5,368	2,740	8,027	5,368	2,658

※1千人未満を四捨五入しているため、内訳の計と総数が一致しない場合があります

●相模鉄道線の1日当たりの乗降車人員の推移

（単位：人）

	平成26年	27年	28年	29年	30年	令和元年
横浜駅	416,766	421,948	424,764	428,218	429,114	422,487
二俣川駅	77,432	77,842	77,733	78,524	82,853	82,714
三ツ境駅	58,021	58,532	58,649	58,905	58,418	57,884
瀬谷駅	43,630	44,474	44,358	44,491	44,738	44,645

資料：横浜市統計書

●瀬谷区自動車保有台数（令和元年度末）

（単位：台）

総数	登録自動車					小型二輪	軽自動車	
	貨物用	乗合用	乗用	特殊用途	大型特殊		軽四輪	軽二輪
57,753	4,845	147	33,259	1,267	135	1,919	14,045	2,136

資料：横浜市統計書（ただし、軽二輪は次年度当初の軽自動車税課税台数に基づく）

生活環境

ごみ・環境

●瀬谷区ごみ収集状況

(単位:トン)

	総量	ごみ量	資源化量 (行政回収)	資源化量 (集団回収)
平成27年度	28,362	20,033	3,498	4,831
28年度	27,814	19,832	3,409	4,573
29年度	27,411	19,674	3,334	4,402
30年度	26,906	19,335	3,375	4,196
令和元年度	27,020	19,653	3,381	3,986



「横浜3R夢」マスコット イーオ

資料：資源循環局

●二酸化窒素等測定状況

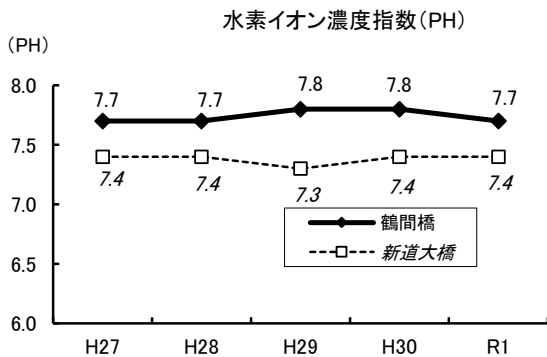
測定地点:南瀬谷小学校

測定項目	H27	H28	H29	H30	R1	備考
二酸化窒素 (ppm)	0.015	0.013	0.013	0.013	0.013	呼吸とともに人体に取り込まれ、呼吸器疾患の原因になります。
二酸化硫黄 (ppm)	0.002	0.002	0.002	0.002	0.002	呼吸器疾患の原因になったり、動植物に被害を及ぼしたりします。
浮遊粒子状物質 (mg/m ³)	0.023	0.022	0.021	0.019	0.018	気道や肺胞に沈着し、呼吸器疾患の原因になります。
光化学オキシダント (時間)	381	319	312	347	273	光化学スモッグの原因となる大気中の酸化性物質の総称のことです。

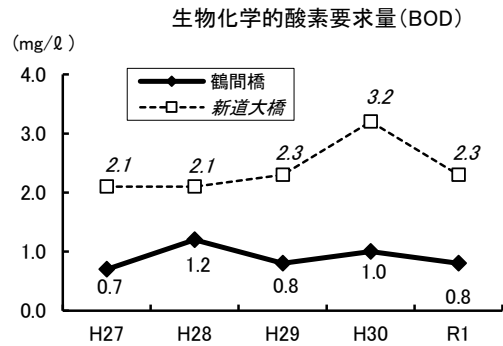
※光化学オキシダントは昼間時間帯（5時～20時）において1時間値が0.06ppmを超えた時間数。その他は年平均値。

資料：横浜市統計書

●境川の水質



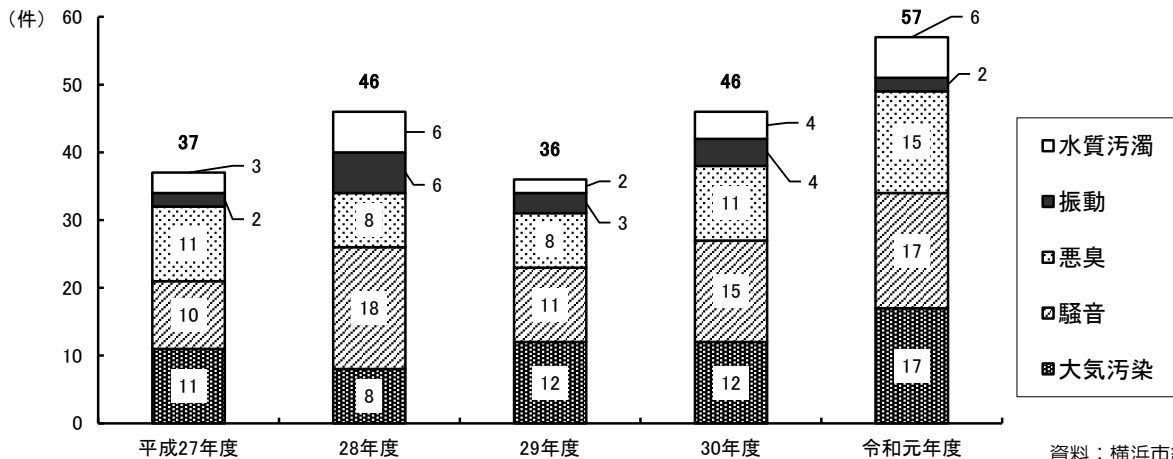
※水素イオン濃度指数とは酸性、アルカリ性の度合いを表す指標で、7より小さい場合が酸性、大きい場合がアルカリ性を表します。



※BODとは水中の微生物が有機物を分解するのに要した酸素量のことです。数値が高いほど水が汚れていることを示しています。

資料：横浜市統計書

●瀬谷区公害問題苦情発生件数の推移



資料：横浜市統計書

生活環境

消 防

●瀬谷区火災発生件数の推移

	平成28年	29年	30年	令和元年	2年	
火災件数(件)	26	50	21	16	21	
出火原因	放火(疑い含む)	5	28	7	3	1
	こんろ	3(1)	6(4)	1(1)	3(1)	4
	電気機器	2	2	-	2	-
	たばこ	5	5	5	1	4
	ストーブ	-	-	2	-	2
	その他	11	9	6	7	10
焼損床面積(m ²)	181	265	642	246	441	
死者(人)	-	2	1	2	1	
負傷者(人)	5	7	7	6	6	

※出火原因のこんろのうち、()内は食用油過熱出火の数値

資料：瀬谷消防署



●瀬谷区救急出場件数の推移

(単位:件)

	平成28年	29年	30年	令和元年	2年	
出場件数	6,070	6,356	6,713	7,013	6,520	
内訳	急病	4,231	4,390	4,727	4,957	4,611
	一般負傷	1,012	1,111	1,218	1,309	1,237
	交通事故	420	450	396	365	332
	その他	407	405	372	382	340

※出火原因のこんろのうち、()内は食用油過熱出火の数値

※当該年度は速報値です。確定値と異なる場合があります。

資料：瀬谷消防署



警 察

●瀬谷区内刑法犯認知件数の推移

(単位:件)

	平成28年	29年	30年	令和元年	2年	
計	806	647	710	759	551	
内訳	窃盗犯	592	465	502	538	380
	凶悪犯	2	12	9	2	6
	粗暴犯	54	52	41	46	39
	知能犯	32	33	49	67	37
	風俗犯	11	8	7	11	13
	その他	115	77	102	95	76

※令和2年の数値については速報値です。

資料：瀬谷警察署



●瀬谷区内交通事故発生状況の推移

	平成28年	29年	30年	令和元年	2年		
件数(件)	494	549	494	412	364		
路線別(件)	一般国道246号	17	19	22	20	11	
	県道	横浜厚木線	50	42	29	30	28
		丸子中山茅ヶ崎線	32	60	59	44	36
		阿久和鎌倉線	12	16	12	12	7
		瀬谷柏尾線	63	70	51	31	38
	市道	環状4号線	77	85	82	54	53
		五貫目第78号線	27	23	14	23	19
		その他	212	217	203	171	156
	その他の道路	4	17	22	27	16	
	死者数(人)	3	4	3	1	3	
重傷者数(人)	17	24	9	20	8		
軽傷者数(人)	566	642	579	466	412		

※令和2年の数値については速報値です。

資料：瀬谷警察署